



ぱんだ組 あにまる通信 NO.6



R4.9.30

身の回りの事を、自分でしようと頑張っている子どもたち。できない時には、「できない」と言葉で伝え自分の思いを保育者に伝えたり、「んー」と困った表情で助けを求めたりする子もいます。困っているのかな？と思い保育者が手伝おうとすると「自分で」と言い、根気よく最後まで頑張っている子もいますよ

～こんなことを頑張っています～

ズボンの着脱



「先生こう？」

自分で脱いだり、着たりしたい！という意欲が強くなってきた子どもたち。ふと見たら、ズボンの片側に両足が入っていることも（笑）そんな時は「頑張ったね。」「先生お手伝いしてもいい？」と一生懸命な姿を褒めながら、着脱を促しています。片足ずつ足を通すということが難しい様ですが、「ここだよ」「ここに入れてね」と一つひとつ丁寧に、繰り返し伝えることで、自分でできる子が増えてきています。

おやつ片付け



この日のおやつは、オレンジと飲むヨーグルトでした。食べ終わった子から、オレンジの皮をボールに入れ、コップやお皿をかごの中に片づけます。友だちの姿を見て、同じように片づけ「これでいい？」と保育者に確認しながら頑張っています。周りに目を向け、自らも気づきやってみようとする姿が見られます。



★散歩に出かけよう★

気温も低く涼しくなってきたので、散歩に出かけることが多くなってきました。朝のお集りの時に「散歩に行くときは何がいるかな？」と保育者が問いかけると、「ぼうし！ すいとう！」と言い自ら準備をしています。



1

「できたよ！見て～」



「自分でできるよ。」

帽子をかぶった子から水筒を担ぎます。



2

「先生見て！できたよ！はやく行こう～」

あれっ？(笑)



3

自分の下駄箱から靴を持ってきて自分で履きます。



4

できないよー！「んー！！！」



保「先生と一緒にしよう。ここを持って足を入れるんだよ」

階段を降りて玄関へ……

5

「こっち？」



「んしょ、んしょ。自分でできるもん」



身の回りの事を自分で頑張ったり、保育者に手伝ってもらったりし、小松運動公園まで散歩に行ってきました。うまくできない時は、保育者が丁寧にやり方を伝えています。また保育者がさりげなく手伝うことで「自分でできた」という達成感へと繋がっているようです。「自分でできた」から、「次もやってみよう」へと自信になり、繰り返し行ううちに一人でできるようになっていきます。またお家の方でも、自分で頑張ろうとする姿を見守ってあげて下さいね♡



ぱんだ組 あにまる通信 NO.6

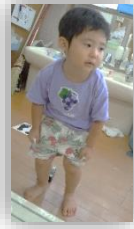


R4.9..30

身の回りの事を、自分でしようと頑張っている子どもたち。できない時には、「できない」と言葉で伝え自分の思いを保育者に伝えたり、「んー」と困った表情で助けを求めたりする子もいます。困っているのかな？と思い保育者が手伝おうとすると「自分で」と言い、根気よく最後まで頑張っている子もいますよ

～こんなことを頑張っています～

ズボンの着脱



「先生こう？」

自分で脱いだり、着たりしたい！という意欲が強くなってきた子どもたち。ふと見たら、ズボンの片側に両足が入っていることも（笑）そんな時は「頑張ったね。」「先生お手伝いしてもいい？」と一生懸命な姿を褒めながら、着脱を促しています。片足ずつ足を通すということが難しい様ですが、「ここだよ」「ここに入れてね」と一つひとつ丁寧に、繰り返し伝えることで、自分でできる子が増えてきています。

おやつの片付け



この日のおやつは、オレンジと飲むヨーグルトでした。食べ終えた子から、オレンジの皮をボールに入れ、コップやお皿をかごの中に片づけます。友だちの姿を見て、同じように片づけ「これでいい？」と保育者に確認しながら頑張っています。周りに目を向け、自らも気づきやってみようとする姿が見られます。



★散歩に出かけよう★

気温も低く涼しくなってきたので、散歩に出かけることが多くなってきました。朝のお集りの時に「散歩に行くときは何がいるかな？」と保育者が問いかけると、「ぼうし！ すいとう！」と言い自ら準備をしています。



「できたよ！見て～」



「自分でできるよ。」



帽子をかぶった子から水筒を担ぎます。



「先生見て！できたよ！はやく行こう～」



階段を降りて玄関へ・・・



自分の下駄箱から靴を持ってきて自分で履きます。



できないよー！「んー！！！」



保「先生と一緒にしよう。ここを持って足を入れるんだよ」



「こっち？」



「んしょ、んしょ。自分でできるもん」

身の回りの事を自分で頑張ったり、保育者に手伝ってもらったりし、小松運動公園まで散歩に行ってきました。うまくできない時は、保育者が丁寧にやり方を伝えています。また保育者がさりげなく手伝うことで「自分でできた」という達成感へと繋がっているようです。「自分でできた」から、「次もやってみよう」へと自信になり、繰り返し行ううちに一人でもできるようになっていきます。またお家の方でも、自分で頑張ろうとする姿を見守ってあげて下さいね♡